

金 型



●高周波ウェルダ―型、トムソン型、打ち抜き刃型、専用機等の製造

コイケ金型株式会社

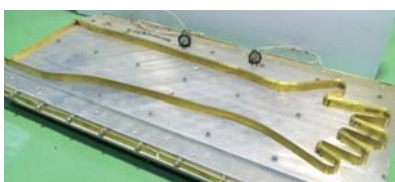
▶TEL: 072-997-8123 FAX: 072-997-3567

▶URL: <http://www.koikem.co.jp>

ここが
スゴイ!

高周波金型ではパイオニア的存在 トムソン型、打ち抜き刃型も駆使して顧客ニーズに応える

およそ半世紀の歴史をもつ高周波金型を他に先駆けて導入したパイオニア。高周波ウェルダ―金型、トムソン型、打ち抜き刃型という3種の金型を駆使し、顧客ニーズに迅速に応える。これまでの取引企業は1000社を超え、多品種、小ロット生産のノウハウを蓄積している。



立体成形品にも対応する
オータムメイドの高周波ウェルダ―金型



トムソン刃型

事業概要と躍進の契機

1000社を超える取引先は、信頼の証

鋼材以外のあらゆる熱可塑性材料の裁断、溶着、溶断の専門メーカー。コア技術は溶着部と溶断刃の組合せで、その技術を基に高周波ウェルダ―型から各種刃型、プレス・専用機、ロボットカッティングプレスなど幅広い製品の開発・製造を行っている。金型の用途は、ビニール製品、革製品、雑貨、衣料品・繊維、スポーツ用品、自動車関連など多岐にわたり、これまでの取引企業は1000社を超える。多品種、小ロット生産のノウハウを蓄積している。

会社の強み・主力商品など

あらゆる金型製作に対応し、ユーザーのコスト削減に寄与

高周波ウェルダ―金型、トムソン型、打ち抜き刃型を個々に製造しているメーカーはあるが、この3種の金型全てを取り扱うのは同社だけ。いずれも自社内で設計製造しており、その際とりわけ重要となる溶着、溶断の技術に優れている。異なる素材であっても、その調整を一社で精度の高く管理でき、全体での納期短縮やロスの低減につながり、ユーザーのコスト削減を実現している。

今後の事業展開

金型技術をいかしたオリジナル製品の開発にも取り組みたい

その経験を頼りに、様々な製品開発についての相談が寄せられるコイケ金型。今後は、金型製造の技術を高めつつ、その技術をいかしたエンドユーザー向け自社オリジナル製品の企画・開発にも取り組んでいきたいと考えている。

●企業プロフィール

〒581-0066 大阪府八尾市北亀井町1-3-32
代表取締役社長 小池正治
創業:1951年(昭和26年) 設立:1984年(昭和59年)
従業員数:15名
資本金:1,000万円

企業メッセージ

ものづくりの町として八尾をPRするため、地元企業と河内音頭ロボットの制作に携わりました。日本のものづくりを支える金型メーカーとして、技術を高め、創意工夫を凝らしていきたいと考えています。

代表取締役社長 小池正治

